

平成30年 救急/救助統計

鈴鹿市消防本部



目 次

救急統計

- 1 救急活動の概要 (P1-2)
- 2 年齢区分別搬送人員 / 傷病程度別搬送人員 (P3-4)
- 3 現場到着所要時間別出動件数 / 収容所要時間別搬送人員 (P5)
- 4 収容医療機関別搬送人員 / 救急救命士搭乗件数 (P6)
- 5 各署における救急活動状況 / 地区別出動件数 (P7)
- 6 曜日別出動件数及び搬送人員 (P8)
- 7 時間別出動件数 (P9)
- 8 救急出動件数及び搬送人員の推移 (P10)

救助統計

- 1 救助活動の概要 (P11)
- 2 月別・出動件数及び救助人員 (P11-12)

救急統計

1 救急活動の概要

平成30年中における救急活動の現状をみると、救急出動件数は9,790件（前年比498件増）、搬送人員は8,982人（前年比443人増）となりました。

このことは、本市消防本部の救急隊が一日平均26.8件（前年25.5件）、概ね54分に1回（前年57分に1回）の割合で出動しており、1日あたり24.6人（前年23.4人）が搬送されたこととなります。

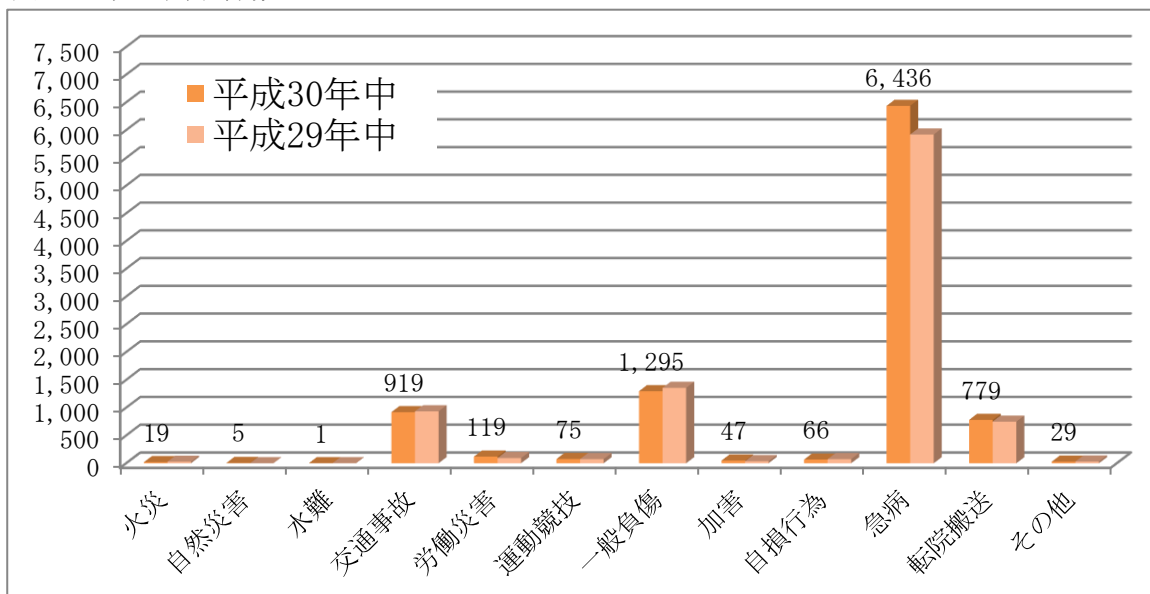
表1-1 救急出動件数

（単位：件）

事故種別	出動件数				
	(a) 平成30年中	(b) 平成29年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (平成30年中)	1日当たりの 出動件数 (平成30年中)
火災	19	27	▲ 8	0.2%	0.1
自然災害	5	0	5	0.1%	0.0
水難	1	1	0	0.0%	0.0
交通事故	919	934	▲ 15	9.4%	2.5
労働災害	119	92	27	1.2%	0.3
運動競技	75	74	1	0.8%	0.2
一般負傷	1,295	1,356	▲ 61	13.2%	3.5
加害	47	36	11	0.5%	0.1
自損行為	66	73	▲ 7	0.7%	0.2
急病	6,436	5,920	516	65.7%	17.6
転院搬送	779	748	31	8.0%	2.1
その他	29	31	▲ 2	0.3%	0.1
合計	9,790	9,292	498	100.0%	26.8

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

図1-1 救急出動件数



※ 数値は平成30年中

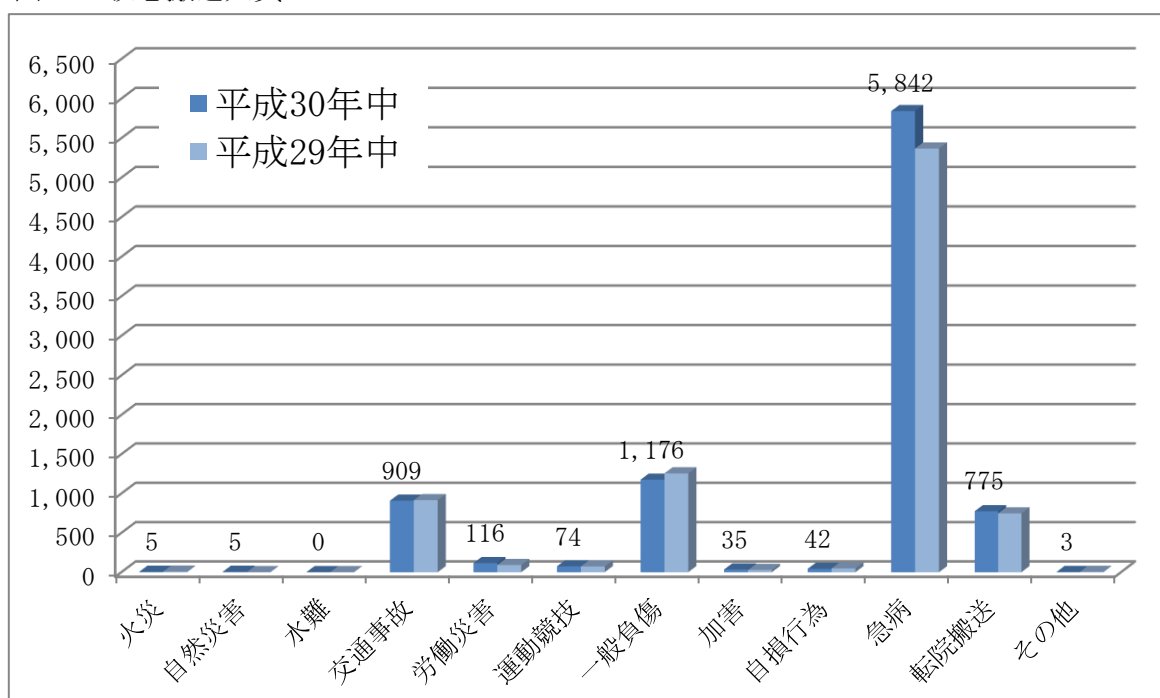
表1-2 救急搬送人員

(単位：人)

事故種別	搬送人員				
	(a) 平成30年中	(b) 平成29年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (平成30年中)	1日当たりの 搬送人員 (平成30年中)
火災	5	7	▲ 2	0.1%	0.0
自然災害	5	0	5	0.1%	0.0
水難	0	0	0	0.0%	0.0
交通事故	909	916	▲ 7	10.1%	2.5
労働災害	116	91	25	1.3%	0.3
運動競技	74	73	1	0.8%	0.2
一般負傷	1,176	1,256	▲ 80	13.1%	3.2
加害	35	28	7	0.4%	0.1
自損行為	42	48	▲ 6	0.5%	0.1
急病	5,842	5,368	474	65.0%	16.0
転院搬送	775	748	27	7.9%	2.1
その他	3	4	▲ 1	0.0%	0.0
合計	8,982	8,539	443	100.0%	24.6

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

図1-2 救急搬送人員



※ 数値は平成30年中

2 年齢区分別搬送人員 / 傷病程度別搬送人員

年齢区分別搬送人員及び傷病程度別搬送人員の詳細は次のとおりです。

表2-1 年齢区分別搬送人員

(単位：人)

年齢区分	搬送人員				
	(a) 平成30年中	(b) 平成29年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (平成30年中)	1日当たりの搬送人員 (平成30年中)
新生児	24	18	6	0.3%	0.1
乳幼児	549	538	11	6.1%	1.5
少年	437	410	27	4.9%	1.2
成人	3,184	2,921	263	35.4%	8.7
高齢者	4,788	4,652	136	53.3%	13.1
合計	8,982	8,539	443	100.0%	24.6

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

※ 年齢区分は、次によっています。

新生児：生後28日未満の者

乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者

少年：満7歳以上満18歳未満の者

成人：満18歳以上満65歳未満の者

高齢者：満65歳以上の者

図2-1 年齢区分別搬送人員

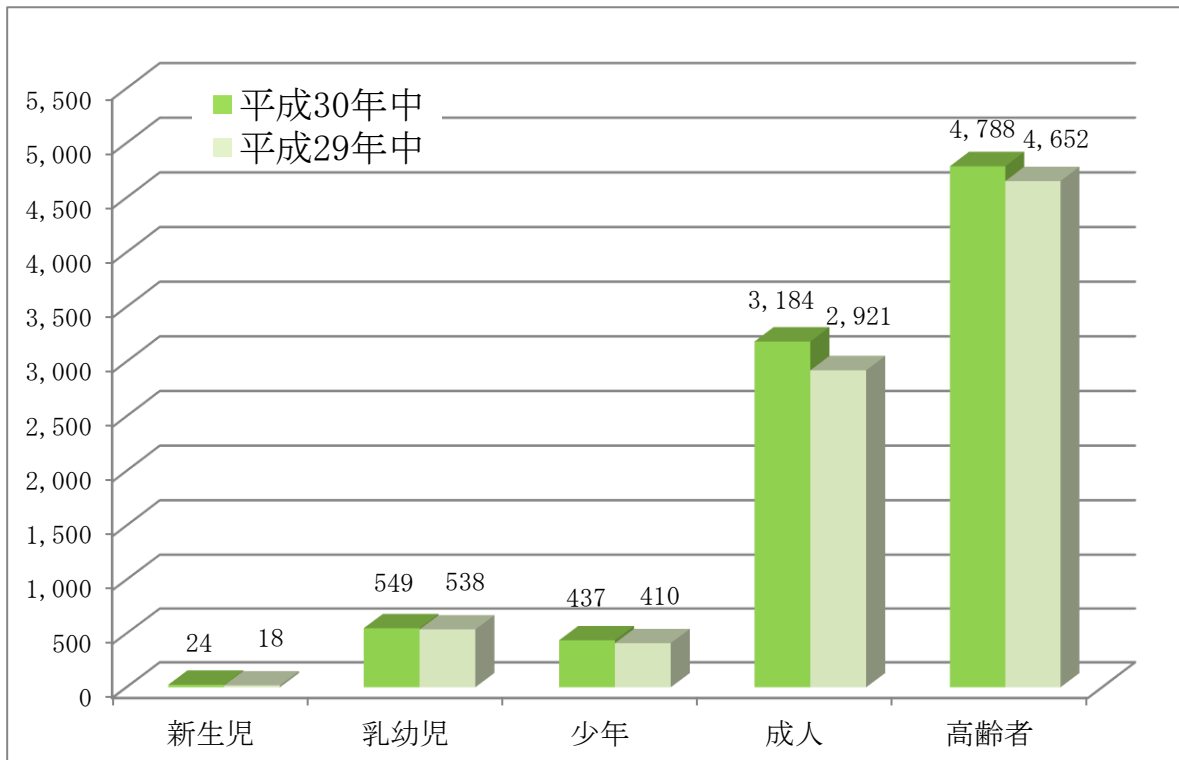


表2-2 傷病程度別搬送人員

(単位：人)

傷病程度	搬送人員				
	(a) 平成30年中	(b) 平成29年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (平成30年中)	1日当たりの搬送人員 (平成30年中)
死亡	193	179	14	2.1%	0.53
重症	549	533	16	6.1%	1.50
中等症	2,871	2,776	95	32.0%	7.87
軽症	5,364	5,046	318	59.7%	14.70
その他	5	5	0	0.1%	0.01
合計	8,982	8,539	443	100.0%	24.61

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

※ 傷病程度は、次によっています。

死 亡：初診時において、死亡が確認されたもの

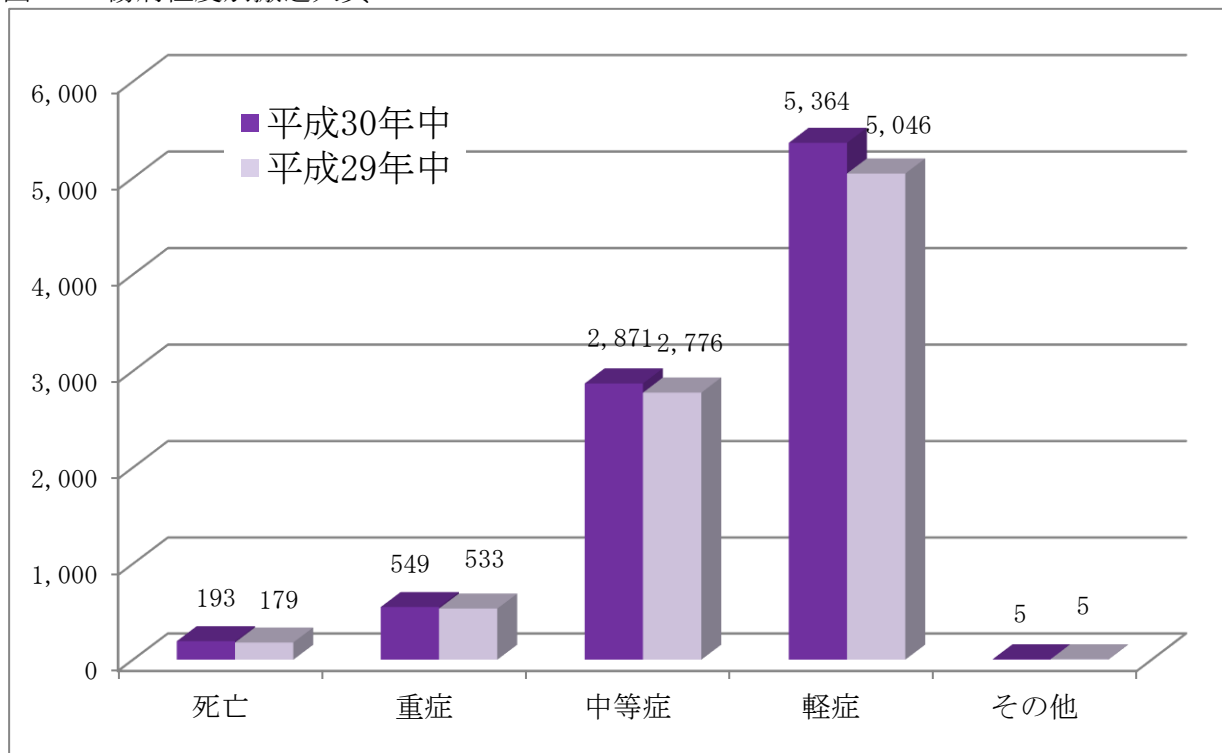
重 症：傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症：傷病程度が重症又は軽症以外のもの

軽 症：傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他：医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、並びにその他の場所に搬送したもの

図2-2 傷病程度別搬送人員



3 現場到着所要時間別出動件数 / 収容所要時間別搬送人員

現場到着所要時間別出動件数及び収容所要時間別搬送人員の詳細は次のとおりです。

表3-1 現場到着所要時間別出動件数

(覚知から現場到着までの所要時間別出動件数)

(単位：件)

種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計	平均現場到着所要時間 (分)
急病	50	403	4,933	1,044	6	6,436	7.5
交通事故	5	74	622	216	2	919	7.8
一般負傷	20	88	969	214	4	1,295	7.5
上記以外	23	216	760	139	2	1,140	6.6
合計	98	781	7,284	1,613	14	9,790	7.4

図3-1 現場到着所要時間別出動件数

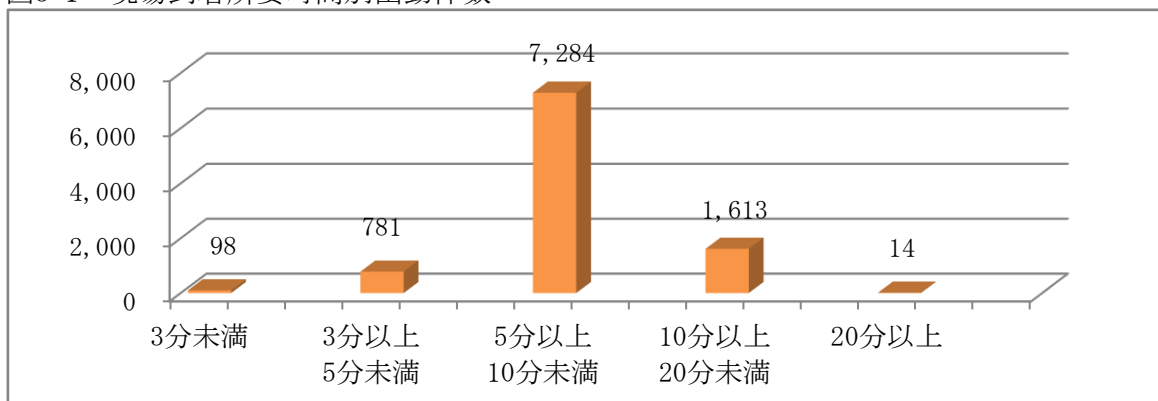


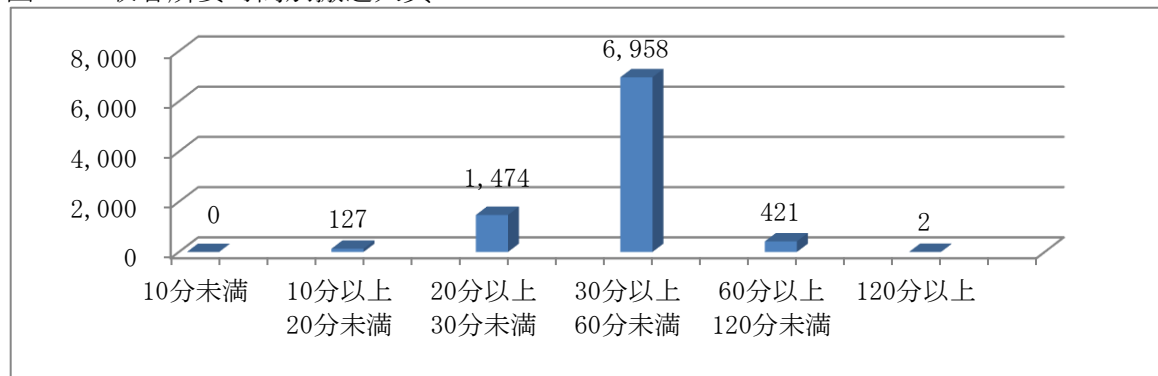
表3-2 収容所要時間別搬送人員

(覚知から病院収容までの所要時間別搬送人員)

(単位：人)

種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合計	平均収容所要時間 (分)
急病	0	30	895	4,673	243	1	5,842	39.2
交通事故	0	10	117	729	53	0	909	40.8
一般負傷	0	7	146	958	64	1	1,176	40.8
上記以外	0	80	316	598	61	0	1,055	35.4
合計	0	127	1,474	6,958	421	2	8,982	39.1

図3-2 収容所要時間別搬送人員



4 収容医療機関別搬送人員数 / 救急救命士搭乗件数

収容病院別搬送人員及び救急救命士搭乗件数の詳細は次のとおりです。

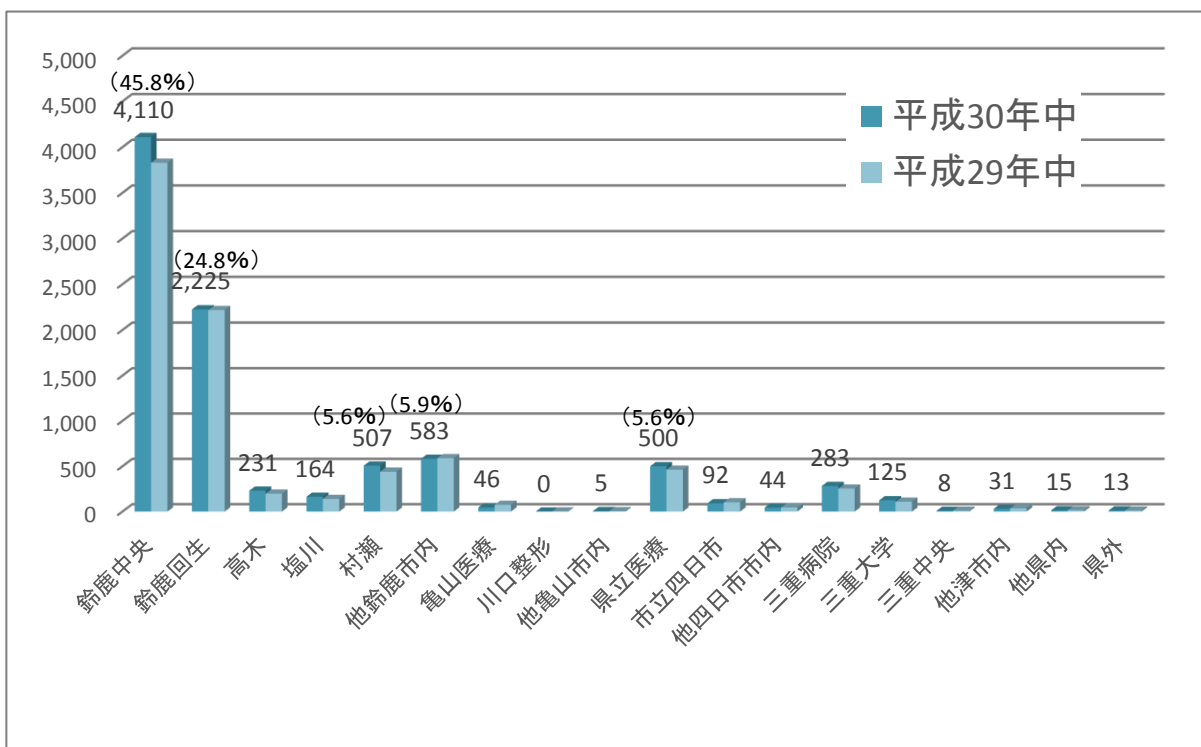
表4-1 収容医療機関別搬送人員

鈴鹿市内								亀山市内			
	鈴鹿中央	鈴鹿回生	高木	塩川	村瀬	他 鈴鹿市内	小計	亀山医療	川口整形	他 亀山市内	小計
平成29年中	3,829	2,218	198	140	440	589	7,414	75	1	4	80
平成30年中	4,110	2,225	231	164	507	583	7,820	46	0	5	51

鈴鹿地区外											
	県立医療	市立 四日市	他四日市 市内	三重病院	三重大学	三重中央	他津市内	他県内	県外	小計	合計
平成29年中	462	102	46	254	109	10	36	15	11	1,045	8,539
平成30年中	500	92	44	283	125	8	31	15	13	1,111	8,982

(単位：人)

図4-1 収容医療機関別搬送人員



※ 数値は平成30年中

表4-2 救急救命士搭乗件数

(単位：件)

	中央消防署	中央消防署 北分署	中央消防署 西分署	中央消防署 東分署	中央消防署 鈴峰分署	南消防署	合計
出動件数	3,475	776	1,303	1,199	390	2,647	9,790
救急救命士 搭乗有り	3,474	776	1,303	1,199	390	2,647	9,789
救急救命士 搭乗なし	1	0	0	0	0	0	1
救急救命士 搭乗率 (%)	99.97	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	99.99

5 各署における救急活動状況 / 地区別出動件数

各署における出動件数及び地区別出動件数の詳細は次のとおりです。

表5-1 署別出動件数

(単位：件)

出場署所	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計	(%)
中央消防署	0	3	0	375	44	16	430	18	23	2,191	366	9	3,475	35.5
中央消防署北分署	2	0	0	74	13	2	101	1	8	511	64	0	776	7.9
中央消防署西分署	0	1	0	118	23	32	170	5	8	842	97	7	1,303	13.3
中央消防署東分署	4	0	1	95	12	1	173	6	5	826	70	6	1,199	12.2
中央消防署鈴峰分署	2	0	0	37	6	1	55	1	3	278	6	1	390	4.0
南消防署	11	1	0	220	21	23	366	16	19	1,788	176	6	2,647	27.0
合計	19	5	1	919	119	75	1,295	47	66	6,436	779	29	9,790	100.0

図5-1 署別出動件数

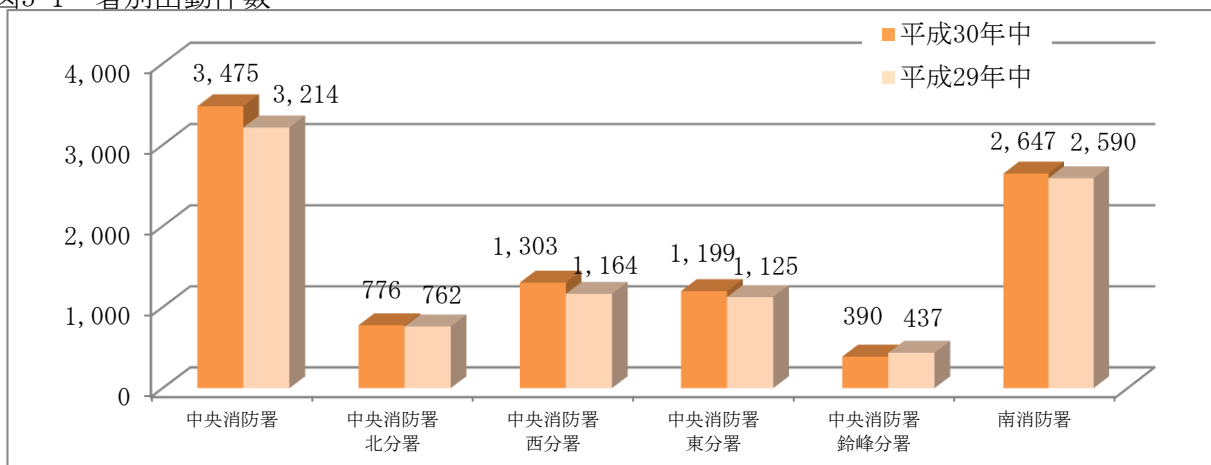


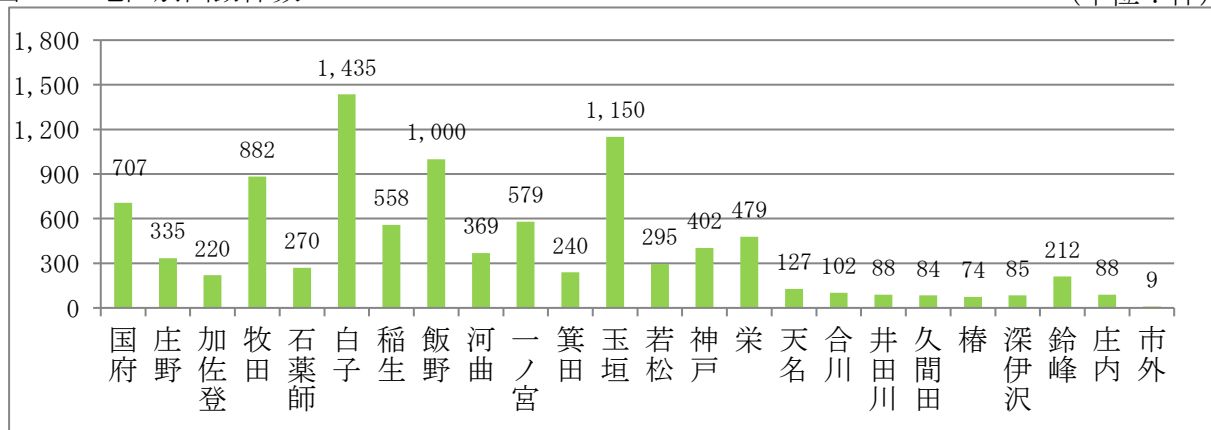
表5-2 地区別出動件数

(単位：件)

行政地区	出動件数	行政地区	出動件数	行政地区	出動件数	行政地区	出動件数
国府	707	稲生	558	若松	295	久間田	84
庄野	335	飯野	1,000	神戸	402	椿	74
加佐登	220	河曲	369	栄	479	深伊沢	85
牧田	882	一ノ宮	579	天名	127	鈴峰	212
石薬師	270	箕田	240	合川	102	庄内	88
白子	1,435	玉垣	1,150	井田川	88	市外	9

図5-2 地区別出動件数

(単位：件)



6 曜日別出動件数及び搬送人員

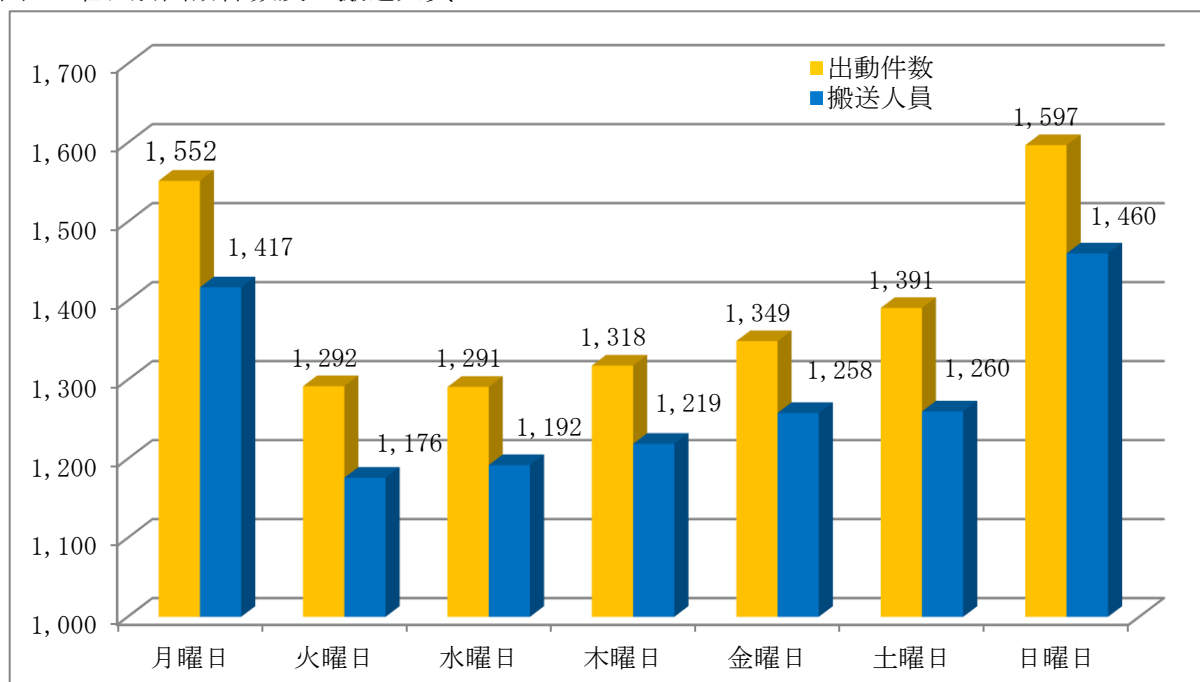
曜日別出動件数及び搬送人員の詳細は次のとおりです。

表6 曜日別出動件数及び搬送人員

(単位：件，人)

曜日		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
月曜	出動件数	2	0	0	126	20	4	177	9	12	1,033	166	3	1,552
	搬送人員	2	0	0	114	20	4	164	5	7	935	166	0	1,417
火曜	出動件数	4	5	0	131	11	8	145	6	10	829	141	2	1,292
	搬送人員	0	5	0	123	11	8	130	6	5	747	141	0	1,176
水曜	出動件数	5	0	0	116	26	4	158	8	12	856	105	1	1,291
	搬送人員	2	0	0	112	26	4	141	5	8	789	105	0	1,192
木曜	出動件数	3	0	0	135	25	6	163	8	10	871	95	2	1,318
	搬送人員	0	0	0	132	25	6	145	7	6	803	95	0	1,219
金曜	出動件数	1	0	0	145	12	8	174	6	9	859	131	4	1,349
	搬送人員	0	0	0	151	12	8	157	5	8	786	131	0	1,258
土曜	出動件数	2	0	1	130	12	14	225	3	4	899	93	8	1,391
	搬送人員	1	0	0	136	11	14	197	2	3	805	90	1	1,260
日曜	出動件数	2	0	0	136	13	31	253	7	9	1,089	48	9	1,597
	搬送人員	0	0	0	141	11	30	242	5	5	977	47	2	1,460
合計	出動件数	19	5	1	919	119	75	1,295	47	66	6,436	779	29	9,790
	搬送人員	5	5	0	909	116	74	1,176	35	42	5,842	775	3	8,982

図6 曜日別出動件数及び搬送人員



7 時間別出動件数

時間別出動件数の詳細は次のとおりです。

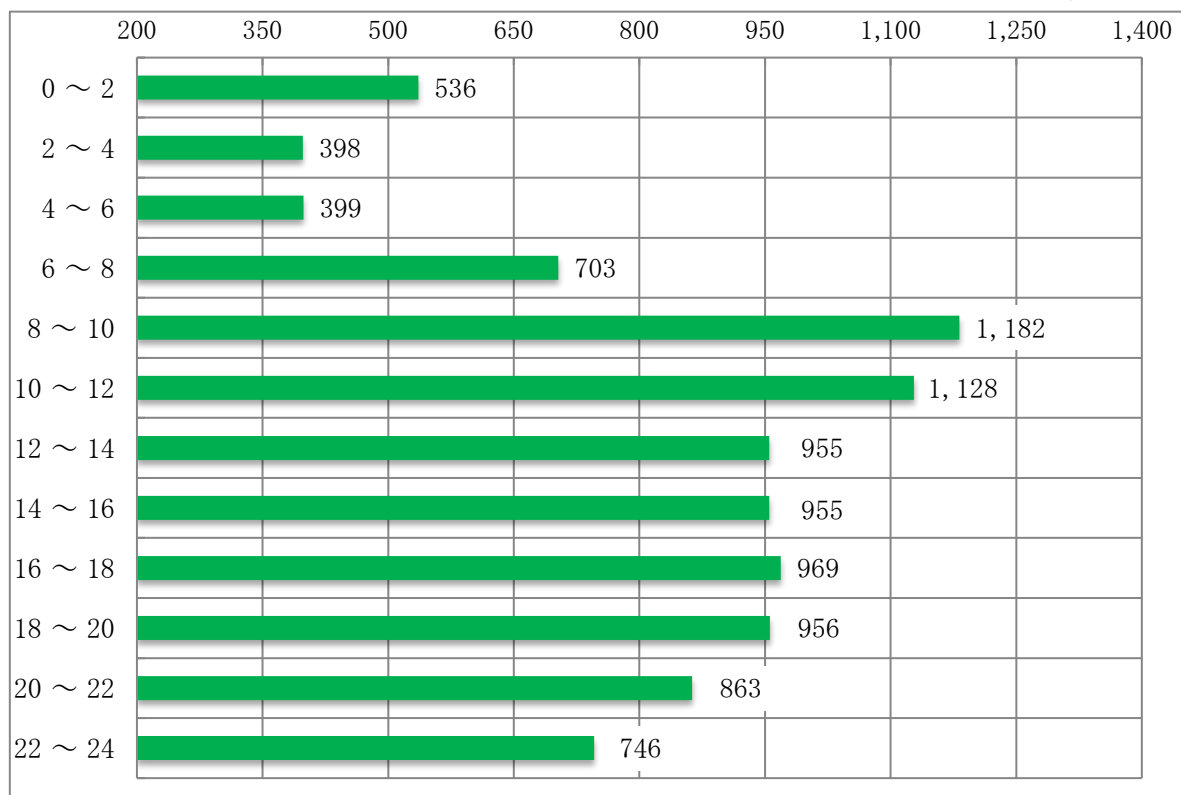
表7 時間別出動件数

(単位：件)

時間区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
0～2	2	0	0	32	3	0	48	9	4	421	15	2	536
2～4	1	0	0	26	3	0	30	6	3	321	7	1	398
4～6	1	0	0	19	1	0	38	0	6	328	2	4	399
6～8	0	0	0	89	6	1	84	2	9	497	11	4	703
8～10	3	0	0	125	13	2	157	4	4	766	106	2	1,182
10～12	2	0	0	104	34	19	130	1	6	657	174	1	1,128
12～14	2	1	0	88	16	12	139	4	7	540	143	3	955
14～16	0	3	0	112	22	16	126	1	8	566	96	5	955
16～18	3	1	0	109	7	15	133	3	2	580	112	4	969
18～20	2	0	1	103	5	6	157	6	7	606	63	0	956
20～22	2	0	0	66	5	3	168	4	6	574	33	2	863
22～24	1	0	0	46	4	1	85	7	4	580	17	1	746
合計	19	5	1	919	119	75	1,295	47	66	6,436	779	29	9,790

図7 時間別出動件数

(単位：件)



8 救急出動件数及び搬送人員の推移

救急出動件数と搬送人員の推移は次のとおりです。

前年と比較すると、救急出動件数は5.4%の増加、搬送人員は5.2%の増加となっており、救急出動件数、搬送人員ともに過去最高を更新しています。

表8 救急出動件数及び搬送人員の推移

(単位：件、人)

	出動件数	出動件数 前年比較	搬送人員	搬送人員 前年比較		出動件数	出動件数 前年比較	搬送人員	搬送人員 前年比較
昭和42年	330		268		平成5年	2,937	81	3,105	137
昭和43年	391	61	335	67	平成6年	2,976	39	3,071	▲ 34
昭和44年	508	117	460	125	平成7年	3,258	282	3,352	281
昭和45年	631	123	626	166	平成8年	3,520	262	3,552	200
昭和46年	733	102	752	126	平成9年	3,560	40	3,666	114
昭和47年	858	125	856	104	平成10年	3,782	222	3,910	244
昭和48年	1,082	224	1,100	244	平成11年	4,133	351	4,153	243
昭和49年	1,270	188	1,285	185	平成12年	4,653	520	4,665	512
昭和50年	1,275	5	1,310	25	平成13年	4,885	232	4,947	282
昭和51年	1,423	148	1,469	159	平成14年	4,984	99	5,019	72
昭和52年	1,570	147	1,566	97	平成15年	5,201	217	5,217	198
昭和53年	1,607	37	1,626	60	平成16年	5,685	484	5,638	421
昭和54年	1,641	34	1,677	51	平成17年	6,506	821	6,381	743
昭和55年	1,890	249	1,870	193	平成18年	6,682	176	6,552	171
昭和56年	1,849	▲ 41	1,892	22	平成19年	6,802	120	6,603	51
昭和57年	1,956	107	2,001	109	平成20年	6,716	▲ 86	6,517	▲ 86
昭和58年	2,156	200	2,211	210	平成21年	7,078	362	6,823	306
昭和59年	2,207	51	2,277	66	平成22年	7,420	342	7,168	345
昭和60年	2,246	39	2,314	37	平成23年	7,828	408	7,491	323
昭和61年	2,259	13	2,356	42	平成24年	8,361	533	7,913	422
昭和62年	2,497	238	2,604	248	平成25年	8,465	104	7,984	71
昭和63年	2,727	230	2,604	0	平成26年	8,490	25	7,951	▲ 33
平成元年	2,865	138	3,000	396	平成27年	8,474	▲ 16	8,000	49
平成2年	2,862	▲ 3	3,003	3	平成28年	8,726	252	8,231	231
平成3年	3,051	189	3,235	232	平成29年	9,292	566	8,539	308
平成4年	2,856	▲ 195	2,968	▲ 267	平成30年	9,790	498	8,982	443

救助統計

1 救助活動の概要

本市の平成30年中の救助出動件数は、48件となり前年に比べ、9件の増加となりました。また、救助人員も、27人となり前年に比べ7人の増加となりました。

なお、救助出動件数を事故種別からみると、交通事故20件、建物等による事故及びそのほか12件の順に占める割合が高くなっています。

表1 事故種別出動件数及び救助人員

(単位：件，人)

		火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事 故	建物等 による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂 事故	その他	計
平成30年中	出動件数	1	20	1	0	2	12	0	0	12	48
	救助人員	0	12	1	0	1	8	0	0	5	27
平成29年中	出動件数	0	21	3	1	2	3	0	0	9	39
	救助人員	0	11	1	0	0	2	0	0	6	20

2 月別・出動件数及び救助人員

平成30年中の月別・出動件数及び救助人員は次のとおりです。

表2 月別・出動件数及び救助人員

(単位：件，人)

	平成30年中		平成29年中		前年比較	
	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員
1月	1	1	8	4	▲ 7	▲ 3
2月	1	1	1	1	0	0
3月	3	3	4	3	▲ 1	0
4月	5	2	2	1	3	1
5月	1	1	4	1	▲ 3	0
6月	3	0	6	2	▲ 3	▲ 2
7月	7	5	4	2	3	3
8月	6	3	2	2	4	1
9月	9	6	0	0	9	6
10月	5	4	2	0	3	4
11月	5	1	5	3	0	▲ 2
12月	2	0	1	1	1	▲ 1
計	48	27	39	20	9	7

図1-1 事故種別出動件数

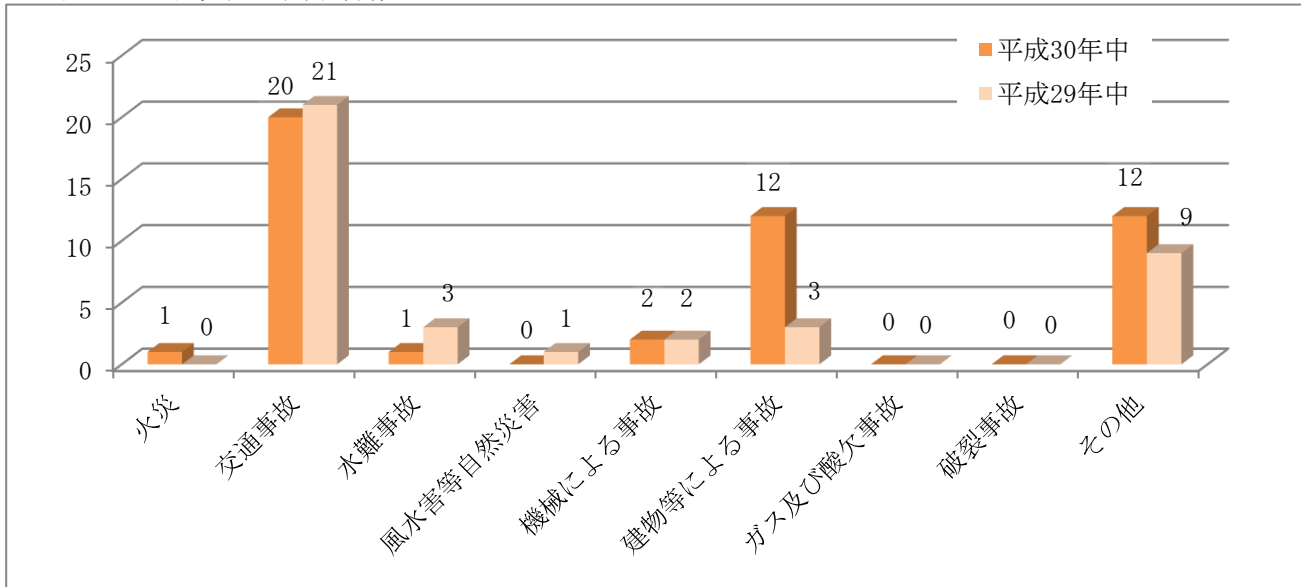


図1-2 事故種別救助人員

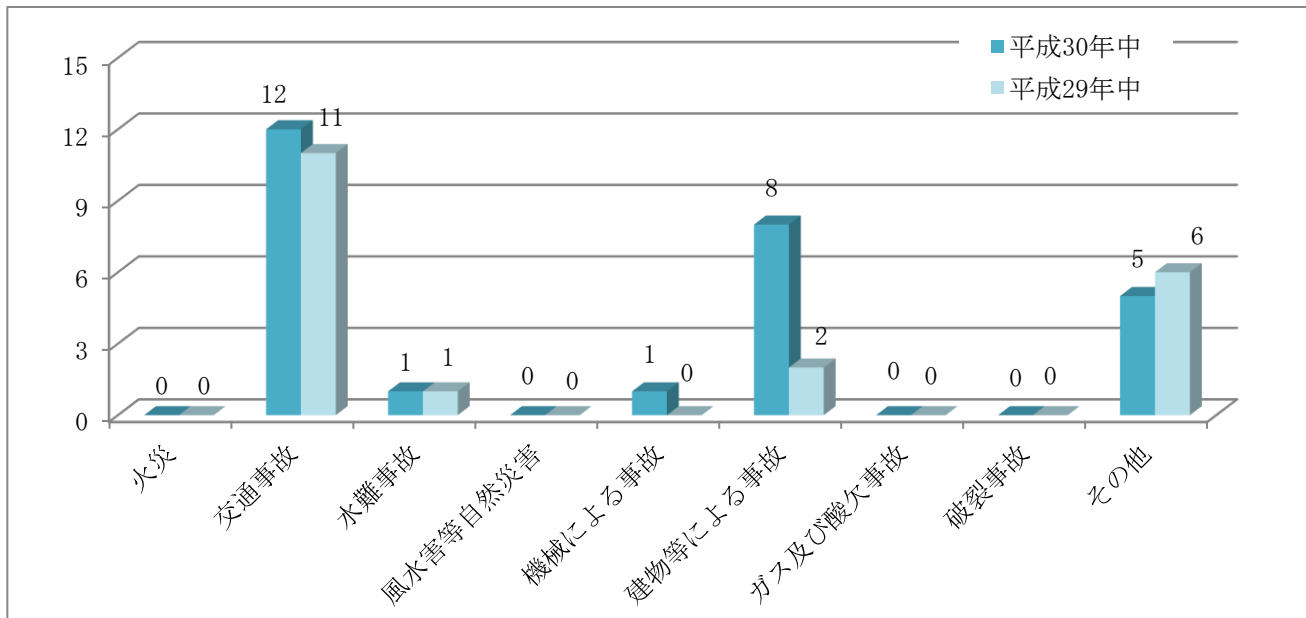
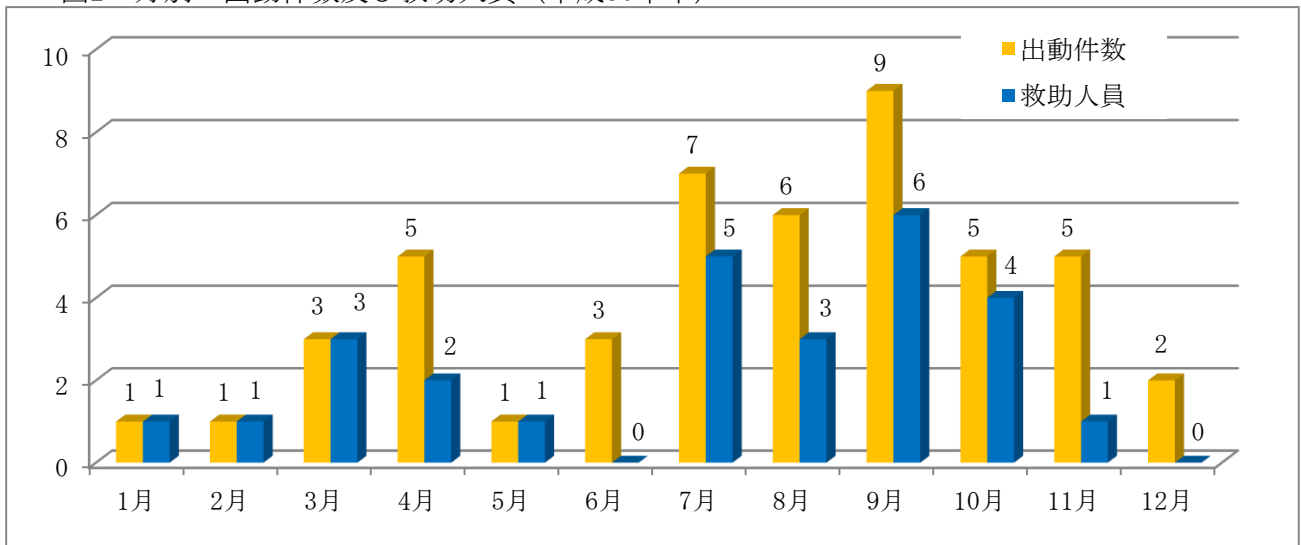


図2 月別・出動件数及び救助人員（平成30年中）



担 当： 鈴鹿市消防本部
消防課 救急対策室

T E L： 059-382-9155

F A X： 059-383-1447

E-mail: shobo@city.suzuka.lg.jp